



令和2年度 赤野保育所園評価 報告書

1 保育所における自己評価の記録

月	自己評価
4月	○園経営計画の作成 ○本年度の重点目標の設定（評価計画） ○園評価項目・指標の設定 ○職員への園経営計画・園評価計画の説明と共通理解
6月	○保護者への園評価の説明
8月	○中間評価の実施（職員の自己評価・園の自己評価）
9月	○設置者への中間評価の報告・改善策の検討
11月	○保護者アンケートの実施（11月26日）
1月	○アンケートの集計・分析
2月	○最終評価の実施（職員の自己評価・園の自己評価） ○保護者・設置者への報告 ○改善策の検討

2 評価結果

・総合的な自己評価結果について ・成果

【保育・教育の充実に関する項目】

一人一人の子どもの発達過程の状況を把握し子どもの状況に応じた保育を実施する観点から、家庭や専門機関と連携して互いの専門性を活かし子どもの理解を深め、今後の方向性について確認し援助する事ができた。子どもを取り巻く状況の変化を記録し、保育の振り返りを行ってきた。

【職員の育成・資質向上や運営に関する項目】

日々の子どもの体調に変化がないか見守りながら、健康管理には気を付けてきた。衛生管理に気をつけ、手洗いマスクの着用・消毒等予防に繋がっていった。情報を伝えあいマニュアルの確認をしてきた。園務分掌について、全員が共通認識を持ち役割を果たせるようにしてきた。行事計画保育内容等を、提案・協議して実践に繋げる事ができた。今後も責任を明確にして職員と協力しあい他の分掌と連携を図っていく。

【地域に開かれた園づくりに関する項目】

家庭と保育所が互いに理解出来る様のように、連絡帳・お便り・送迎時の対話を大事にしてコミュニケーションをとってきた。子育てについての悩みや思いを理解し、信頼関係を深めていく事が必要である。アンケートを実施して結果を公表した。結果を職員で分析し保護者の思いをくみ取り共有する事ができた。職員一人一人が意見を出し合うことで、保護者の思いをどうとらえるか、保育者に求められている事は何か今後改善する事は何か考えることが出来た。

<課題・主な改善策>

① 保護者の気持ちを受け止め、不安や悩みに寄り添い、子育てに意欲や自信を持ち、楽しいと感じる事ができるよう保育所や保育者等による働きかけや環境づくりをしていく。② 保護者から指摘を頂いた点については、真摯に受け止め反省をして改めていく。保護者が、何を伝えなかったのかを読み取り、気持ちに寄り添う。③ コミュニケーションをとりながら話をし、信頼関係を深めていく。保育の振り返りをして改めなければならない事は改め今後の保育に活かしていく。

園評価

(赤野保育所)

経営の柱	今年度の重点目標	評価項目	評価指標と評価結果				分析・考察
			取組指標	結果	成果指標	結果	
☆保育・教育活動の充実	発達に即した保育活動を展開し「生きる力の基礎」を培う	「援助」 一人の子どもの特性や発達・ねらい等に適した援助を行う	4 常にその子どもと周りの子どもとの関係を意識しながら、集団の中で一人一人を生かした援助をする	3・5	4 半数以上の子どもが友達の良さに気づいたり受け止めたりしながら自分の気持ちを表現するようになった	3・5	<ul style="list-style-type: none"> 年間カリキュラムに基づき保育実践を行ってきた。 保育者同士で、話し合いをして、情報を共有し、保育にあたっている。 一人一人の特性・発達に応じた対応を行い援助してきた。 遊びや行事を通して経験した事を共感し合う中で、思いを表現したり伝える事が出来るようになってきた。 集団の中で自分の思いを伝えたり、お互い理解し合う中で、少しずつではあるが友達との間信頼関係を築くことができた。
		3 一人一人の特性や発達を捉え、その子らしさを大切にしたい援助をする	3 半数以上の子どもが、友達の個性に気付く様になった				
2 反省・評価や記録の整理を通して子どもの理解を深める	2 半数以上の子どもが、自分らしさを発揮するようになった						
1 明るい笑顔で子どもを迎え一人一人のコミュニケーションをとる	1 半数以上の子どもが、自分の遊びを見つけて楽しむようになった						
◆職員の育成・資質向上や運営	共通課題に向かう職員の協力体制づくり	「健康管理」 日常の感染予防・衛生管理等	4 疾病予防に取り組み、早期発見し感染予防に気をつける	3	4 日常の健康管理や感染予防の衛生管理ができた職員 75%以上	4	<ul style="list-style-type: none"> 日々子どもの健康管理(検温、手洗い等)に気をつけてきた。保育者自身も、マスクの着用・消毒等に取り組み感染予防に繋げていった。 日々子どもの体調に変化がないか見守っている。 情報を伝えあいマニュアルを確認してきた。
			3 疾病予防に取り組み、衛生管理にも気をつける		3 65%以上		
			2 疾病予防に取り組み		2 50%以上		
			1 健康管理に気をつけ観察する		1 50%未満		
◎地域に開かれた園づくり	保護者・地域との連携	「園務分掌」 園務分掌と内容を理解し、企画・立案する	4 担当分掌を責任をもって遂行するとともに、新たなアイデアをもって改善や提言をする	3	4 園運営上課題解決に向け、園務分掌等の取り組みに積極的に参画するようになった	3	<ul style="list-style-type: none"> 年度当初役割分担を決め全職員が役割を持って園の運営に参画できるようにした。 園務分掌を理解し、担当分掌を責任を持って遂行する事が概ねできた。 職員の係の役割が円滑に遂行されているか目を配ってきた。 全ての園務を、把握し適材適所に園務を分担し、適切に実行できる環境を整備している。
			3 担当分掌を責任をもって企画・立案・遂行する		3 園の運営について自分の事として常に考え、職員会等においても建設的な発言ができるようになった		
			2 担当分掌について振り返り、不十分な点を改善したり、職員会議等で報告したりする		2 担当した業務について振り返り不十分な点を改善したり、職員会等で報告したりする		
			1 担当した業務について理解し遂行する		1 自分の役割を自覚できるようになる		
◎地域に開かれた園づくり	保護者・地域との連携	【保護者への支援】 在園児の保護者に対して子育てを支援する	4 保育の情報をわかりやすく発信する	3	4 子育ての相談をしてくれる保護者 75%以上	3	<ul style="list-style-type: none"> 送迎の際などにおいて、保護者との対話の時間を確保するように心がけ、家庭での様子・保育での様子を情報共有することを大切にしたい。 保護者の子育てについての思いや悩みを理解し、信頼関係を深めていく事が必要である。
			3 子どもの様子、子育てについて連携・共有できる機会を設ける		3 65%以上		
			2 必要に応じて、話をする		2 50%以上		
			1 保護者に進んで挨拶したり話しかける		1 50%未満		
		「保護者との連携」 保護者を対象とするアンケートの結果	4 結果を公表し保育を見直し改善する	4	4 園評価について取り組みを理解してくれる人 75%以上	4	<ul style="list-style-type: none"> 園便りやクラス便りを通じて、保育のねらいや目的、取り組みや内容、子どもの姿を知らせていった。 行事の折には、クラス便りに返信欄を設けて、保護者の評価を受けることができた。 アンケートを実施して、保護者の思いや意見を大事に出して良かったと思えるアンケートとなる様な結果を公表し保育を見直し改善するための話し合いを行った。
			3 アンケートを実施する		3 65%以上		
			2 園の取り組み・内容を説明する		2 50%以上		
			1 園評価に取り組む事について説明する		1 50%未満		